

サケのたまご入りペットボトル 子どもたちへの引き渡し式

日時：令和元年12月3日(火)
午後 1:50~2:20

会場：片上小学校体育館

参加児童：片上小学校全校児童(98名)

平成24年3月17日よりはじめた日野川「サケ稚魚の放流」事業。今年度スタートのイベントとして、サケのたまご入りペットボトルを子どもたちに引き渡すセレモニーを開催します。今年度は会場を片上小学校体育館とし、片上小全児童にペットボトルを配ります。

市内の全小中学校・幼稚園・保育所(園)にも配布します。また、希望される市民の方は、エコネットさばえ又は、市環境政策課へお越しください。

日野川の水が入った2ℓペットボトルには、2個づつ受精卵が入れられており、12月中・下旬にはふ化します。ふ化の瞬間を観察して、生命の神秘と感動を味わってほしいものです。

ふ化後、約1ヶ月間はこのペットボトルの中で生活できます。おなかの赤い袋が無くなった頃、水槽に移して育てます。ご自宅で飼うことも可能ですが、水流のある大きな水槽の方が大きく生育しますので日野川漁協の大きな水槽に預けて育てます。1月中・下旬にエコネットさばえへお返しください。3月上旬までに5~6cmの大きさに育ててから放流します。

今秋の試験採捕にて大きなサケが捕獲されました。6年前から放流している稚魚が大きく育って日野川に戻ってきています。日頃から日野川を美しくしている活動の成果ではないでしょうか。今回のサケの回帰を契機にこれからもますます日野川を、そして私たち郷土の自然を守っていききたいものです。



鯖江市



鯖江市環境教育支援センター
エコネットさばえ
Sabae Environmental Learning Support Center
指定管理者 鯖江市環境教育推進員 エコフレンズさばえ



写真：平成30年度引き渡し式（於：鯖江東小学校）

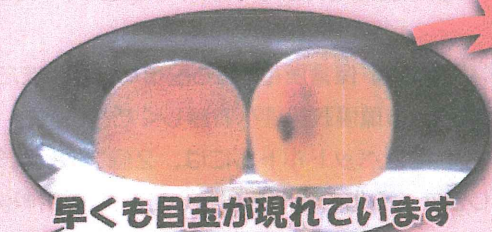
サケのたまごを育て 日野川に稚魚を放流しよう!!

受精卵入りのペットボトルを
配布します!! ふ化を観察できます

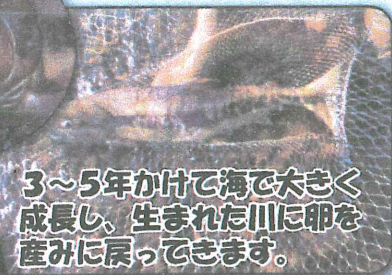


ご自宅で観察して
みたい方は
エコネットさばえまで
お越しください

配布期間
12月3日～
12月26日
まで



日野川で
試験捕獲
されたサケ



3～5年かけて海で大きく
成長し、生まれた川に卵を
産みに戻ることができます。

水槽で飼育できます (エコネットで育てます)



2月下旬～3月上旬
4～6cmの稚魚に成長します。

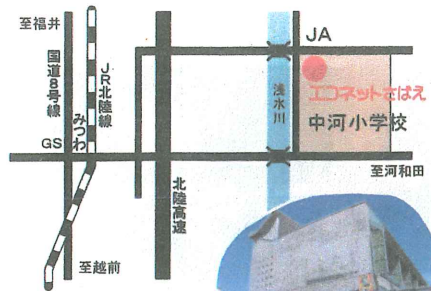


お腹のふくらみが無くなった頃
水槽に移し温度管理と餌をやります。



サケの稚魚の放流会
3月8日(日)石田橋にて開催(予定)

鯖江市環境教育支援センター
eco NET さばえ
Sabae Environmental Learning Support Center
指定管理者 特定非営利活動法人 エコプラザさばえ
〒916-0033 福井県鯖江市中野町73-11
TEL 0778(52)0050 FAX 0778(52)0909
E-Mail econet@ecoplaza-sabae.jp
URL <http://ecoplaza-sabae.jp/econet/>
お問い合わせは、こちらまでご連絡下さい。



お問合せ：エコネットさばえ (52) 0050・環境政策課 (53) 2228